

令和9年度（2027年度）4月入学生
名古屋市立大学大学院データサイエンス研究科
博士前期課程（データサイエンス専攻）
学生募集要項

■名古屋市立大学大学院 アドミッション・ポリシー

名古屋市立大学は、「全ての市民が誇りに思う・愛着の持てる大学をめざす」ことを大学の基本的理念として掲げ、大学院教育では、大学院生への研究指導は研究活動の活性化の一環であるとの認識に基づき、高度な専門性と学際的視点を備えた研究者及び職業人を育成することを目標としている。

本大学院では、これらの理念や目標のもとに、基本的な専門知識と技術を持ち、高度な専門性と国内外で活躍する意欲と適性を備えた、多様な能力や経歴を有する人材を広く求めている。

■データサイエンス研究科博士前期課程 アドミッション・ポリシー

<求める学生像>

データサイエンス分野において、統計学および情報工学を基盤とする専門知識を修得し、データを活用した課題設定および分析を通じて、新たな知見や価値の創出に主体的に取り組もうとする意欲を有する人を求める。

また、学術的探究心を有し、理論と実証の両面から研究課題に取り組む意欲を持つとともに、将来的に博士後期課程への進学や企業等における研究開発に携わることを志向する人材を歓迎する。

<修得しておくべき知識等の内容・水準>

統計学、情報工学等、データ分析に関連する分野において、大学学部レベルの基礎的な知識および技術を身につけていること、または、これらに関連する実務経験を有していることが求められる。

さらに、研究課題に対してデータに基づく分析的アプローチを行う意欲を有していること、ならびに学術論文や専門的資料を理解し、研究成果を発信するために必要な英語能力およびコミュニケーション能力を修得していることが求められる。

<選抜方法>

口頭試問および出願書類により、データサイエンス分野に関する基礎的な知識と技術、研究に対する意欲および目的意識、ならびに英語能力およびコミュニケーション能力を総合的に評価し、選考を行う。

■入学試験日程

	出願期間	試験日	合格発表
第1回	令和8年 6月 5日（金） ～ 6月15日（月）【必着】	令和8年7月4日（土） ・ 7月5日（日）	令和8年 7月17日（金）
第2回	令和8年 9月 4日（金） ～ 9月14日（月）【必着】	令和8年10月3日（土） ・ 10月4日（日）	令和8年10月16日（金）
第3回	令和8年12月11日（金） ～12月21日（月）【必着】	令和9年1月30日（土） ・ 1月31日（日）	令和9年 2月19日（金）

注1) 第2回入試は、第1回の入学手続き者数が入学定員に満たない場合のみ実施します。

第3回入試は、第1回・第2回の入学手続き者数合計が入学定員に満たない場合のみ実施します。

第2回、第3回入試の実施の有無については、ウェブサイト上にてお知らせします。

注2) 出願前に必ず希望する指導教員と事前面談を実施する必要があります。（詳細は4ページ「5 指導を希望する教員との事前面談の実施について」を参照して下さい。）

- 修業年限 2年 (長期履修制度について詳細は9ページ「15 長期履修制度」を参照して下さい。)
- 入学定員 30名 (収容定員 60名)
- 学位 修士 (データサイエンス)

1 募集人員

30名

※募集人数は、推薦型選抜・一般選抜を合わせた数です。

2 選抜区分

推薦型選抜及び一般選抜

3 出願資格

(1) 推薦型選抜

下記の(A)もしくは(B)いずれかに該当する者

- (A) 所属大学・高等専門学校¹の指導教員や所属企業等からの推薦が得られ、大学院での指導予定教員から合格した場合の受入について内諾が得られている者で、下記(2)の(ア)から(コ)までのいずれかに該当し、合格した場合は必ず本研究科に入学することを確約する者
- (B) 【データサイエンス学部 学内推薦】
学内推薦有資格者と認められた者で、合格した場合は必ず本研究科に入学することを確約する者

(2) 一般選抜

下記の(ア)から(キ)までのいずれかに該当する者

- (ア) 大学を卒業した者または令和9年3月までに卒業見込みの者 注1)
- (イ) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者または令和9年3月までに授与される見込みの者
- (ウ) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または令和9年3月までに修了見込みの者
- (エ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または令和9年3月までに修了見込みの者
- (オ) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または令和9年3月までに修了見込みの者
- (カ) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(オ)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和9年3月までに授与見込みの者
- (キ) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または令和9年3月までに修了見込みの者

- (ク) 文部科学大臣の指定した者
- (ケ) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、当該研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者 注2)
- (コ) 本学データサイエンス研究科において個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに22歳に達する者 注2)

注1) 出願資格(ア)は日本国内の大学を卒業又は卒業見込みの方が対象です。

注2) 出願資格(ケ)又は(コ)で出願しようとする者は、出願前に3ページ「4 資格審査」を受けること。

4 資格審査(出願資格(ケ)又は(コ)による出願者のみ対象)

出願資格「(ケ)」又は「(コ)」により出願する者は、指定の期限までに、下記(2)で指定する申請書類を提出して下さい。

(1) 資格審査申請期間

第1回	令和8年5月8日(金) ~ 5月15日(金) 【必着】
第2回	令和8年8月7日(金) ~ 8月14日(金) 【必着】
第3回	令和8年11月13日(金) ~ 11月20日(金) 【必着】

(2) 申請書類

書類等		摘要
①	資格審査願	[本学所定用紙様式6]
②	業績書	[本学所定用紙様式7] A4用紙1枚程度
③	履歴書	[本学所定用紙様式2] 注1)・注2)
④	卒業証明書 (卒業見込証明書)	最終学歴の卒業証明書を提出すること。注1)~注3)
⑤	成績証明書	最終学歴の成績証明書を提出すること。注1)~注3)
⑥	返信用封筒 (資格審査結果の通知に使用)	長形3号封筒に410円切手を貼付し、封筒表面に返信先住所・郵便番号・宛名を明記したもの

注1) ③~⑤の詳細については、5ページ「7 出願書類等」の摘要欄に準ずる。

注2) 資格審査合格後、出願する場合は「履歴書」(本学所定用紙様式2)、「卒業証明書(卒業見込証明書)」及び「成績証明書」を再提出する必要はありません。

注3) 卒業証明書及び成績証明書に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、戸籍抄本など改氏名したことを証明できる書類をあわせて提出して下さい。

(3) 提出方法、提出先

市販の角形2号封筒(ご自身でご用意下さい。)の表に「データサイエンス研究科博士前期課程 資格審査書類在中」と朱書きし、(2)で指定する書類を[学生課(入試)データサイエンス研究科担当](11ページ)あてに、必ず速達の書留で郵送して下さい。

注1) 窓口受付は行いません。また、期限内に到着しなかった場合は、受理しません。
(消印有効ではありませんのでご注意ください。)

注2) 国外から申請する場合は、必ず日本国内在住の代理人が申請手続を行って下さい。
この場合、本学からの通知は代理人あてに行きます。(外国からの郵送による申請は受け付けませんのでご注意ください。)

(4) 審査結果

資格審査結果は、審査終了後速やかに本人または代理人あてに通知します。

5 指導を希望する教員との事前面談の実施について

- 指導を希望する教員と事前に面談を行い、入学後の研究内容等について確認を必ず行って下さい。一般選抜志願者において第2・第3希望の教員がいる場合は、第2・第3希望の教員とも必ず面談を実施して下さい。なお、事前面談の実施方法は事前面談を実施する教員の指示によります。
- 受験希望者は、出願期間開始日の前日までに下記フォーム（外部サイト）より事前面談の申込をしてください。
URL： <https://forms.office.com/r/C2gEjVkvFw>
- 事前面談については、メールにて回答します。
数日を経ても連絡がない場合は〔山の畑事務課 データサイエンス研究科担当〕（11 ページ）に電話で照会して下さい。
- 名古屋市立大学データサイエンス学部学生が推薦型選抜（B）【データサイエンス学部 学内推薦】により出願する場合は申込不要です。

6 出願期間・出願方法について

(1) 出願期間

第1回	令和8年 6月 5日 (金) ～ 6月 15日 (月) 【必着】
第2回	令和8年 9月 4日 (金) ～ 9月 14日 (月) 【必着】
第3回	令和8年 12月 11日 (金) ～ 12月 21日 (月) 【必着】

(2) 出願方法

- 市販の角形2号封筒（ご自身でご用意下さい）に出願書類等を入れ、必要事項を記入した封筒の表紙〔本学所定用紙〕を封筒に貼り付け、必ず**速達の書留で郵送**して下さい。**窓口受付は行いません。**
- 期間内に到着しなかった場合は受理しません。**消印有効ではありません**のでご注意ください。
- 市販の角形2号封筒に出願書類等が入りきらない場合は、別のサイズの封筒を利用して差し支えありません。
- 出願書類を受理したときは、受験票、試験場案内等を送付します。
- 国外から出願する場合は、必ず日本国内在住の代理人が出願手続きを行って下さい。
この場合、本学からの通知は代理人あてに行います。**(外国からの郵送による出願は受け付けませんのでご注意ください。)**

(3) 受験票、試験場案内

受験票、試験場案内は、出願者又は代理人あてに郵送します。

下記期日までに届かない場合は〔学生課（入試） データサイエンス研究科担当〕（11 ページ）にお問合せ下さい。

第1回 令和8年6月 26日 (金)

第2回 令和8年9月 25日 (金)

第3回 令和9年1月 22日 (金)

7 出願書類等 注1)

推薦型選抜の出願者は(1)および(2)、一般選抜の出願者は(1)および(3)の書類を提出してください。 注2)

注1) 提出された出願書類は返却しません。

注2) 履歴書〔本学所定用紙様式2〕・志願理由書〔本学所定用紙様式3〕・研究計画書〔本学所定用紙様式4〕・推薦書〔本学所定用紙様式5〕は、下記URLから様式をダウンロードすることが可能です。英語で記入することもできます。

○本学ウェブサイト：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/ds>

(1) 推薦型選抜・一般選抜共通

書 類 等	摘 要	様 式
① 入 学 願 書 写 真 票 受 験 票	<ul style="list-style-type: none"> 日本語または英語で記入して下さい。 写真は、出願前3か月以内に撮影したもの(正面、上半身、無帽、背景なし、カラー、縦4cm×横3cm)を貼り付けて下さい。なお、写真の裏面には、必ず氏名を記入して下さい。 受信場所は、確実に連絡のつく住所を記入して下さい。 推薦型選抜(B)【データサイエンス学部 学内推薦】において出願する者は、出願資格の区分(ア)を選択して下さい。 	所定用紙様式1
② 履 歴 書 注1)	<ul style="list-style-type: none"> 日本語または英語で記入して下さい。 学歴は、高等学校卒業から記入し、入学年月および卒業(修了)年月を省略せず、両方を明記して下さい。在学中の場合は、卒業見込みの学歴まで記載して下さい。 出願資格「(ウ)」、「(エ)」、「(オ)」、「(カ)」又は「(ケ)」(外国において学校教育を修了した者のみ)により出願する者は、初等教育(小学校相当)から高等教育(大学相当)まで、修了した学校教育をすべて記入して下さい。 大学における研究生、日本語学校、専修学校等の在学歴及び職歴があれば記入して下さい。 職歴は、古いものから順に記入して下さい。 	所定用紙様式2
③ 卒業証明書 (卒業見込証明書) 注1) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 在籍中又は最終学歴の学校等の長が作成したものに限りします。 大学院修了(見込)者は、学部の卒業証明書に加え、大学院の修了(見込)証明書も提出して下さい。 出願資格の「(イ)」又は「(ク)」により出願する者は、卒業証明書に代えて資格を証明する書類を提出して下さい。 日本語または英語以外の言語で記載された証明書を提出する場合は、必ず日本語訳を任意の書式で作成し、添付して下さい。日本語訳を証明書に直接記入しないで下さい。 コピー不可。注2)・注3) 	
④ 成績証明書 注1) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 在籍中又は最終学歴の学校等の長が作成したものに限りします。 日本語または英語以外の言語で記載された証明書を提出する場合は、必ず日本語訳を任意の書式で作成し、添付して下さい。日本語訳を証明書に直接記入しないで下さい。 コピー不可。注2)・注3) 	
⑤ 所属先企業等での 職務経歴書 (職務経験がある者は提出)	<ul style="list-style-type: none"> 所属したあるいは所属している企業等における勤務実績がわかる書類を提出して下さい。 推薦型選抜出願者のうち社会人に該当する場合は、出願時に通算して2年以上の勤務実績がわかるように記載して下さい。 注4) 	【書式自由】
⑥ 志願理由書	<ul style="list-style-type: none"> 日本語または英語で、論理的かつ丁寧に記入して下さい。手書きの必要はありませんが、必ず所定用紙を使用し、A4用紙1枚程度で作成して下さい。 志願理由書の記載内容は、口頭試問(面接)において参照され、合否判定の参考資料となります。 	所定用紙様式3

書類等		摘要	様式
⑦	研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> 日本語または英語で、論理的かつ丁寧に記入して下さい。手書きの必要はありませんが、必ず所定用紙を使用し、A4用紙1～2枚程度（両面印刷）で作成して下さい。 過去に研究実績があれば書き加えて下さい。 研究計画書の記載内容は、口頭試問(面接)において参照され、合否判定の参考資料となります。 	所定用紙 様式4
⑧	住民票 (日本国籍を有しない者は提出) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍の者で在留資格がある者は住民票を提出して下さい。 在留資格が短期の者は、パスポートに押された日本の査証の写しをあわせて提出して下さい。 国外在住者が出願する場合は、パスポートの写しを提出して下さい。 <p>※個人番号(マイナンバー)が省略された住民票を取得して下さい。 取得した住民票に個人番号が記載されている場合は、油性ペンなどで黒く塗りつぶし、完全に見えない状態で提出して下さい。(在留の資格、期間、満了日や在留カード番号は省略しない)。</p>	
⑨	入学検定料等 (30,410円)	<ul style="list-style-type: none"> 振込依頼書(本学所定用紙)を使用し、必要事項を記入の上、30,410円(入学検定料30,000円+受験票等送付のための速達郵便料金410円)を添えて銀行などで振り込んで下さい。 銀行等から受け取った「検定料納付証明書(B票)」を他の出願書類と合わせて提出して下さい。 <p>※ゆうちょ銀行では取り扱いできませんのでご注意ください。またATM等は使わず必ず窓口で振り込んで下さい。</p> <p>※振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>※「振込金(兼手数料)受領書(A票)」は志願者が保管して下さい。</p> <p>※原則として既納の入学検定料は返還しません。注5)</p>	振込依頼書(本学所定用紙)
⑩	あて名用シール	返信先を明記して下さい。受験票等の送付及び合否の通知に使用しますので、確実に受領できる住所・氏名を記入して下さい。	所定用紙
⑪	出願書類提出用封筒表紙	必要事項を記入し、ご自身で用意した市販の角形2号封筒に貼り付け、出願書類を封入の上、〔学生課(入試)データサイエンス研究科担当〕宛郵送して下さい。	所定用紙

注1) 資格審査を申請した者は、出願時に②～④の再提出は不要です。

また、名古屋市立大学データサイエンス学部の学生は②～④の書類の提出は不要です。

注2) 外国の高等教育機関(大学等)で発行された卒業証明書等で、再発行ができないものについては、例外的にコピーの提出を認めます。この場合、原本は送らないで下さい。合格者には入学手続き時に原本を持参していただきます。

注3) 卒業証明書、成績証明書に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、戸籍抄本等、改氏名したことを証明できる書類をあわせて提出して下さい。

注4) 社会人とは企業、官公庁、教育・研究機関等において出願時に通算して2年以上勤務している者またはこれに準じる経歴を有する者等と本研究科が認めた者をいう。なお、勤務年数が2年に満たない場合は、推薦書に特段の理由の記載を添えて提出すること。

注5) 以下の場合、納入された入学検定料等から手数料を差し引いた入学検定料のみを返還しますので本学ウェブサイトをご覧ください。

①二重で振り込みをした場合

②入学検定料の振り込み後、出願書類を提出しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。)

(2) 推薦型選抜

①	推薦書 注2)	<ul style="list-style-type: none"> 所属大学・高等専門学校等の指導教員や所属企業等からの推薦書を提出して下さい。 必ず所定用紙を使用して下さい。 コピー不可。密封したものに限ります。注1) 	所定用紙 様式5
---	------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------

②	英語外部試験の成績 (任意の提出) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 英語外部試験 (TOEIC、TOEFL(iBT®)又は iELTS) の成績証明書等 (コピー不可) を7ページ【英語外部試験提出書類について】の記載に則り提出して下さい。 口頭試問の受験日からさかのぼり、過去2年以内に受験した英語外部試験の成績証明書を有効とします。英語外部試験の受験日は成績証明書の発行日とは異なる可能性があるため、しっかり確認して下さい。 任意の提出とし、選考の際の参考資料とします。 ただし、日本語を母語としない受験者は、日本語能力試験(JLPT)もしくは英語外部試験の成績のどちらかを必ず提出して下さい。 	
③	日本語能力試験の成績 (日本語を母語としない受験者のみ対象、任意の提出) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 日本語能力試験(JLPT)の成績証明書 (コピー不可) を提出して下さい。 任意の提出とし、選考の際の参考資料とします。 ただし、日本語を母語としない受験者は、日本語能力試験(JLPT)もしくは英語外部試験の成績のどちらかを必ず提出して下さい。 	
④	執筆した論文や 発表実績 (任意の提出)	<ul style="list-style-type: none"> 日本語または英語により執筆した論文や発表実績を A4用紙1枚程度にまとめて任意の書式で提出して下さい。 任意の提出とし、選考の際の参考資料とします。 	

注1) 押印が困難な場合は、推薦者のサインを手書きで記入してください。

注2) 名古屋市立大学データサイエンス学部学生が推薦型選抜 (B)【データサイエンス学部 学内推薦】により出願する場合は推薦書の提出は不要です。

(3) 一般選抜

①	英語外部試験の成績 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 英語外部試験 (TOEIC、TOEFL(iBT®)又は iELTS) の成績証明書等 (コピー不可) を7ページ【英語外部試験提出書類について】の記載に則り提出して下さい。 成績証明書等の内容は、合否判定の参考資料となります。 口頭試問の受験日からさかのぼり、過去2年以内に受験した英語外部試験の成績証明書等を有効とします。英語外部試験の受験日は成績証明書の発行日とは異なる可能性があるため、しっかり確認して下さい。 	
②	日本語能力試験の成績 (日本語を母語としない受験者のみ対象、任意の提出) ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 日本語能力試験(JLPT)の成績証明書 (コピー不可) を提出して下さい。 任意の提出とし、選考の際の参考資料とします。 	

【英語外部試験提出書類について】

TOEIC …… Official Score Certificate (公式認定証) (コピー不可)
TOEIC Listening & Reading 公開テストのみ可。
2023年4月以降に日本国内で実施の TOEIC Listening & Reading 公開テスト成績を提出される場合は、原則、デジタル公式認定証の写しを提出して下さい。
その際、デジタル公式認定証の写しの裏面にデジタル公式認定証 URL も記載して下さい。
なお、韓国 TOEIC のウェブサイトからダウンロードし印刷された成績表は不可とします。

TOEFL(iBT®) …… ETS アカウント (My TOEFL Home) から、PDF 形式の「Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票) をダウンロードし、コピーした上で提出をして下さい。
あわせて、受験者専用サイト ETS アカウント (My TOEFL Home) から、本学の DI コード (機関コード) を指定し、本学が出願期間内に受領できるように「公式スコア票 (Official Score Report)」の送付手続きを行って下さい。
(Nagoya City University-Entrance Examination Division DI コード: B212)。

iELTS …… 成績証明書 (Test Report Form) (コピー不可)。

8 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等がある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に必ず〔学生課(入試) データサイエンス研究科担当〕(11 ページ) まで申し出て下さい。

9 入学者選抜期日及び方法等

(1) 選抜方法

口頭試問および出願書類により、データサイエンス分野に関する基礎的な知識と技術、研究に対する意欲および目的意識、ならびに英語能力およびコミュニケーション能力を総合的に評価し、選考を行います。

(2) 口頭試問(面接)

区 分		期 日 及 び 時 間
推薦型選 抜及び 一般選抜	第1回	令和8年 7月 4日(土)又は 7月 5日(日)の指定する時間
	第2回	令和8年 10月 3日(土)又は 10月 4日(日)の指定する時間
	第3回	令和9年 1月 30日(土)又は 1月 31日(日)の指定する時間

10 試験会場

名古屋市立大学滝子(山の畑)キャンパス

名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1

11 合格発表

第1回	令和8年 7月 17日(金)
第2回	令和8年 10月 16日(金)
第3回	令和9年 2月 19日(金)

可否結果は上記日程に郵送にて発送します。

(第1回) 7月 23日(木)、(第2回) 10月 21日(水)、(第3回) 2月 25日(木)までに結果が届かない場合は〔データサイエンス研究科 入試担当〕までお問い合わせください。

※学内掲示及び Web 掲載による発表は行いません。

12 入学手続

(1) 手続期日(予定)

第1回	令和8年 7月下旬
第2回	令和8年 10月下旬
第3回	令和9年 3月上旬

(2) 手続方法

合格通知とあわせて、入学手続き案内を本人又は代理人あて郵送にて送付します。

(3) 入学手続に必要な経費

区 分	名古屋市住民等 注1)	その他の者
入学料	232,000 円	332,000 円
学生教育研究災害傷害保険料 (現行) (2年間) 注2)	1,750 円	1,750 円
学研災付帯賠償責任保険料 (Aコース) (2年間) 注3)	680 円	680 円
合 計	234,430 円	334,430 円

注1) 名古屋市住民等とは、①入学者又は②入学者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日において同日の前から引き続き1年以上の期間、名古屋市内に住所を有していることを住民票により証明できる者を指します。

注2) 国内外において、定められた教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被る傷害に対する補償です。

注3) 国内外において、正課、学校行事、課外活動又はその往復により他人にケガを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等において、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対する補償です。

注4) 入学料、保険料は入学手続時までに金融機関で納入して下さい。(国際送金不可。) 既納の納付金は返還しません。

注5) 上記は令和8年4月入学者の金額です。令和9年度については、改めて通知します。

13 授業料

年額 535,800 円 (前期・後期分 各 267,900 円)

注1) 授業料は、入学後、年2回(前期・後期)に分けて引落しを実施します。

注2) 上記は令和8年4月入学者の金額です。令和9年度については改めて通知します。
また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を適用します。

注3) 必要な諸経費について別途徴収することがあります。

14 授業料免除制度

経済的理由により授業料の納付が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には審査のうえ、授業料の全額または一部の額が免除されます。

詳しくは、〔学生課(学生支援)〕(11ページ)へお尋ね下さい。

15 長期履修制度

職業を有している等諸般の事情により、標準修業(履修)年限を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができる制度です。

詳しくは、〔山の畑事務課 データサイエンス研究科担当〕(11ページ)へお尋ね下さい。

・標準修業年限：2年

・長期履修制度：上記履修期間を2年延長することができる(標準で最大4年の履修期間)。

授業料の年額は、標準修業年限期間(2年間)の授業料総額を、決定された履修期間で按分した額とする。

1 6 奨学金制度

日本学生支援機構、地方公共団体及び奨学事業実施団体などにおいて大学院学生を対象とした奨学金貸与等の制度があります。奨学金の貸与等希望者については、本学において学業成績及び研究能力等の審査を行ったうえで推薦手続きをとります。

なお、日本学生支援機構奨学金について、本学では、指定した日までに行われた入学者選抜の合格者を対象に入学する前に奨学金推薦手続（予約採用）を行います。また、指定した日以降の入学者選抜の合格者は、入学した後に奨学金推薦手続（在学採用）を行います。

詳しくは、〔学生課（学生支援）〕（11 ページ）へお尋ね下さい。（いずれの場合も、外国籍の方は申込資格のない場合があります。）

1 7 注意事項

- (1) 出願書類等が不備の場合は受理しません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等は返還いたしません。
- (4) 受信場所を変更した場合は、直ちに〔学生課（入試）データサイエンス研究科担当〕（11 ページ）に連絡して下さい。
- (5) 二重学籍は原則禁止とします。
- (6) データサイエンス研究科の授業は基本的に日本語で開講されているため、入学後は一定の日本語能力が必要となります。

1 8 緊急時における大学からのお知らせ

災害の発生時など、緊急時の連絡及び本募集要項の記載内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトにより周知しますので、受験前は特に注意して下さい。

○本学ウェブサイト：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

○研究科ウェブサイト：<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/about/graduate/>

また、受験者本人へ直接連絡する場合がありますので、出願書類には必ず連絡のつく連絡先（携帯番号等）を記入して下さい。

1 9 敷地内全面禁煙について

本学は、敷地内禁煙を実施しており、学生の皆さんにも、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。

20 個人情報の取扱い

個人情報の取扱い

個人情報については、名古屋市個人情報保護条例に基づいて、次のとおり取り扱う。

(1) 個人情報の利用

- ア 出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜業務（出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続等）を行うために使用する。
- イ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を今後の入学者選抜及び大学院教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合がある（調査研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行う）。
- ウ 入学者の個人情報については、教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

(2) 業者への委託

上記(1)の各業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者へ委託することがある。

21 照会先

○ 出願書類・資格審査申請書類郵送先及び出願・入学等に関する照会先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
名古屋市立大学 教育研究部 学生課（入試） データサイエンス研究科担当
電話：052-853-8020
E-mail：shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

○ 授業料免除制度及び奨学金制度に関する照会先

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学 教育研究部 学生課（学生支援）
電話：052-872-5042
E-mail：scholarship@sec.nagoya-cu.ac.jp

○ 研究内容及び入学後に関する照会先

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学 山の畑事務課 データサイエンス研究科担当
電話：052-872-5885
E-mail：ncu-ds@sec.nagoya-cu.ac.jp
H P：<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/about/graduate/>

別表 指導教員および研究指導テーマ

関連領域	指導教員	研究指導テーマ
数理統計分野	池田 裕一 特任教授	データ科学・ネットワーク科学・計算科学、総合知、地球規模で相互依存する社会経済システムの複雑現象
	上出 哲広 教授	論理学、非古典論理、推論技術 *非古典論理の基礎理論とコンピュータサイエンスへの応用
	三澤 哲也 教授	統計解析とその応用、投資工学（事業投資や証券投資の計量分析とリスクの評価）
情報工学分野	小川 泰弘 教授	テキストマイニング、リーガルテック、自然言語処理
	小山 聡 教授	人工知能の説明性・信頼性、エージェント基盤、研究自動化、AI4Science、量子機械学習
	山本 祐輔 准教授	情報アクセスシステム（情報検索・推薦など）、HCI、ウェブサイエンス
データ活用分野	安部 賀央里 准教授	医療データ分析、リアルワールドデータ、レギュラトリーサイエンス（医薬品、食品、化粧品等の安全性評価、予測モデル）
	奥田 真也 教授	企業の社会貢献、経営分析、情報化と企業経営
	白間 綾 准教授	精神疾患のデータサイエンス、臨床神経科学、医療情報工学
	辰己 賢一 教授	気候変動、作物の生産性予測、数理モデル
	能勢 正仁 教授	宇宙地球環境情報学、宇宙天気、太陽地球系物理学、人工衛星・地上観測データ解析、オーロラデータ解析
	原田 峻平 准教授	公益事業論、公共経済学、交通経済学
	間邊 利江 准教授	新興感染症制御、臨床疫学、重症化要因、数理モデル、シミュレーション、医療データ解析
	横山 清子 教授	人間工学、生体情報処理、人の動作解析

※令和8年4月1日現在に在籍する指導教員及び研究指導テーマを紹介したものであり、今後変更される可能性があります。

滝子キャンパスへの交通アクセス

下記については参考として掲載しております。必ず、事前にご自身で確認のうえ、ご利用下さい。

○地下鉄 地下鉄桜通線「桜山」駅下車。5番出口から徒歩12分。

○バス

金山駅7番のりば 金山11・12・16

金山駅8番のりば 金山14 (桜山経由)

「滝子」停下車、徒歩5分。

